

ふくい社会福祉



Fukui Social Welfare

新年のご挨拶

社会福祉法人 福井県社会福祉協議会
社会福祉法人 福井県共同募金会

会長 清 川 忠



新年明けましておめでとうございます。

旧年中は、本会事業の推進に多大なご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

今日、地域社会にあっては、複雑で多様な課題を抱える人々が増加しています。経済的困窮や社会的孤立状態にある生活困窮者の増加や、深刻化する子どもの貧困、認知症高齢者の増加等、いずれも取り組むべき大きな課題となっています。

このような中、私たち福祉関係者が地域社会に果たすべき使命と役割をしっかりと認識し行動していくことが大切であり、地域住民や関係機関・団体等と連携・協働し、それぞれの役割を果たしながら、共に支え合う地域づくりを進める必要があります。

社会福祉法の改正に伴い社会福祉法人の責務があらためて問われる一方、財源確保など福祉を取り巻く環境は厳しいものがありますが、本会としましては、今後とも、誰もが安心して生活できる地域づくりの推進に取り組んでまいり所存でございますので、一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

CONTENTS

2,3P 特集 地域共生社会の実現に向けたこれからの地域福祉

4,5P 社協TOPICS

- ◆ 東海北陸ブロック社協職員研究集会開催報告
- ◆ 法人連携推進協議会設立総会・
セミナー開催報告



6P ◆ 保育士・介護職員就職準備金貸付のご案内

- #### 7P ◆ 第6回ふくいチャリティーアート展
- ◆ アクティブ・シニアの人材登録 活動紹介!!

8P サキドリ情報

別紙 平成29年度福井県社会福祉協議会
会長表彰受賞者一覧



地域共生社会の実現に向けたこれからの地域福祉

社会福祉法の改正と地域共生社会

平成29年6月2日、「地域包括ケアシステムの強化のための介護保険法等の一部を改正する法律（平成29年法律第52号）（以下「改正法」という。）」が公布されました。本改正法により、社会福祉法の一部も改正され、平成30年4月1日から施行されることとなっています。

これを踏まえ平成29年12月12日、厚生労働省から、「社会福祉法に基づく市町村における包括的な支援体制の整備に関する指針」が告示され、あわせて「地域共生社会の実現に向けた地域福祉の推進について」の通知が发出されました。

今回の特集では、社会福祉法改正の経緯とその内容、地域共生社会の実現に向けた今後の取り組みについて解説します。

改正の背景

国は、平成28年6月2日に閣議決定した「ニッポン一億総活躍プラン」において、少子高齢化の問題に直面するわが国の進むべき道として、「女性も男性も、お年寄りも若者も、一度失敗を経験した方も、障害や難病のある方も、家庭で、職場で、地域で、あらゆる場で、誰もが活躍できる、いわば全

員参加型の社会を目指す」としています。そして、そのための方策の一つとして、「地域共生社会の実現」が盛り込まれました。

「ニッポン一億総活躍プラン」（平成28年6月2日に閣議決定） （地域共生社会の実現）

子供・高齢者・障害者など全ての人々が地域、暮らし、生きがいと共に創り、高め合うことができる「地域共生社会」を実現する。このため、支え手側と受け手側に分かれるのではなく、地域のあらゆる住民が役割を持ち、支え合いながら、自分らしく活躍できる地域コミュニティを育成し、福祉などの地域の公的サービスと協働して助け合いながら暮らすことのできる仕組みを構築する。また、寄附文化を醸成し、NPOとの連携や民間資金の活用を図る。

基本コンセプトは「我が事丸ごと」

これを受け、平成28年7月厚生労働省に「我が事・丸ごと」地域共生社会実現本部が設置され、その具体的な検討の場として、「地域における住民主体の課題解決力強化・相談支援体制の在り方に関する検討会（以下「地域力強化検討会」という。）」が設けられました。

平成28年12月に公表された「地域力強化検討会中間取りまとめでは、社会的孤立」や

「制度のはざ間」から生じる生活課題の深刻化という現状に對して、住民に身近な圏域での住民の主体的な課題解決力の強化（他人事を「我が事」とし、行政・専門職による分野横断的な包括的支援体制を構築する（縦割りから「丸ごと」へ）方向性が示されました。

地域力強化検討会最終とりまとめ（平成29年9月12日）の概要 ～地域共生社会の実現に向けた新たなステージへ～

総論（今後の方向性）

- ◆ 地域共生が文化として定着する契機
- ◆ 専門職による多職種連携、地域住民等との協働による地域連携
- ◆ 「点」としての取組から、有機的に連携・協働する「面」としての取組へ

- ◆ 「待ち」の姿勢から、「予防」の視点に基づく、早期発見、早期支援へ
- ◆ 「支え手」「受け手」が固定されない、多様な参加の場、働く場の創造

各論1 市町村における包括的な支援体制の構築

- 1. 他人事を「我が事」に受けていくような働きかけをする機能
- 2. 地域づくりの方向性に向けた取組の例
 - ・ 福祉、医療、教育、環境、農林水産、観光などの各分野における場や人材（地域の宝）をつなげる。分野を超えた協働を進めるとともに、分野を超えた協働を進めていく役割を果たす人を地域の中から多く見つけていく。
 - ・ 障害や認知症、社会的孤立等に関して学ぶことを通じ、地域や福祉を身近なものとして考える福祉教育の機会を提供する。
 - ・ 地域から排除されがちな課題であっても、ソーシャルワーカーが専門的な対応を行う中で、徐々に地域住民と協働していくといった取組を積み重ねる。そうした取組を当事者のプライバイシー等に配慮した上で広く知ってもらおう。
- 地域づくりを推進する財源等の例
 - ・ 事業の一体的な実施による各分野の補助金等の柔軟な活用、共同基金におけるテーマ型基金や市町村共同基金委員会の活用、クラウドファンディング、SDGふるさと納税、社会福祉法人の地域公益的取組、企業の社会貢献活動等

各論2 地域福祉（支援）計画

- 各種福祉分野に共通して取り組むべき事項の例
 - ・ 福祉以外の様々な分野（まちおこし、産業、農林水産、土木、防災・防災、社会教育、環境、交通、都市計画等）との連携に関する事項
 - ・ 高齢、障害、子ども等の各福祉分野のうち、特に重点的に取り組む分野
 - ・ 制度の抜本的な問題への対応のあり方
 - ・ 共生型サービスなどの分野横断的な福祉サービスの展開
 - ・ 居住に課題を抱える者・世帯への横断的な支援のあり方
 - ・ 市民後援者の養成や活動支援、判断能力に不安がある人への金銭管理、身元保証人など、権利擁護のあり方
 - ・ 高齢者、障害者、児童に対する統一的な虐待への対応や、家庭内で虐待を行った介護者・養育者が抱えている課題にも着目した支援のあり方
 - ・ 各種福祉分野・福祉以外の分野の圏域の考え方・関係の整理
 - ・ 地域づくりに資する複数の事業を一体的に実施していくための補助事業等を有効に活用した連携体制
 - ・ 役所内の庁内の体制整備
- 計画策定に当たっての留意点
 - ・ 従来の地域福祉計画の担当部署のみならず、計画策定を通じて、部局を超えた協働の仕組みができるような体制をとる。
 - ・ 他福祉に関する計画との調和を図る方法として、計画期間をそろえる、一体的に策定する方法が考えられる。
 - ・ 成年後見、住まい、自殺対策、再犯防止等の計画と一体的に策定することも考えられる。

各論3 自治体、国の役割

- 市町村に包括的な支援体制の整備について、責任をもって進めていく。地域福祉計画として関係者と意思、計画的に推進していくことが有効。
- 都道府県単独の市町村では解決が難しい課題への支援体制の構築、都道府県域の独自施策の企画・立案、市町村への技術的助言
- 国・指針等の作成で終わることなく、「我が事・丸ごと」の人材育成、プロセスを重視した評価指標の検討、財源の確保・あり方についての検討



改正法による社会福祉法の主な改正内容としては、次のとおりです。

① 地域共生社会の実現に向けて、地域福祉の推進の理念として、地域住民等は、福祉サービスを必要とする地域住民及びその世帯が抱える様々な分野にわたる地域生活課題を把握し、その解決に資する支援を行う関係機関との連携等によりその解決を図る旨を追加すること。

（社会福祉法第4条関係）

②市町村は、地域住民等及び地域生活課題の解決に資する支援を行う関係機関の地域福祉の推進のための相互の協力が円滑に行われ、地域生活課題の解決に資する支援が**包括的に提供される体制**を整備するよう努めるものとする。

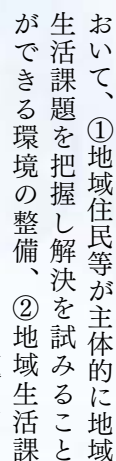
(社会福祉法第106条の3関係)

③市町村及び都道府県は、それぞれ市町村地域福祉計画及び都道府県地域福祉支援計画を**策定するよう努める**こととするとともに、計画の記載事項として福祉に関し共通して取り組むべき事項を追加すること。

(社会福祉法第107条及び第108条関係)

この改正社会福祉法にもとづき、各自治体では包括的な支援体制の整備及び、市町村地域福祉計画の策定・改定等が進められることになります。そのための指針とガイドラインが、この度発出された告示と通知になります。

指針では、「住民に身近な圏域」に



域生活課題に関する相談を包括的に受け止める体制の整備、③市町村において多機関の協働による包括的な相談支援体制の構築の3つの事業を「点」ではなく、「面」として連携させて実施していく上での留意点が示されています。

さらに通知では、策定が努力義務となった「市町村地域福祉計画」、

「都道府県地域福祉支援計画」に盛り込むべき事項と、福祉分野の「上位計画」として、各種計画との調和を図ることや行政内の部局を横断して取組むことなど、策定の体制や過程についても示されました。

今回の改正により、「地域福祉」が、より政策的に進められることになりました。あわせて身近な地域で住民が主体的に関わる仕掛け、仕組みが求められることとなります。

社会福祉協議会としても、住民に身近な圏域で相談を「丸ごと」受け止める体制や市町域での「総合相談・生活支援」体制づくりにどのように関わっていくのか、自治体への積極的な提案や「地域福祉計画」と社会福祉協議会が策定する「地域福祉活動計画」との連動を図っていく必要があります。

一方、住民が主体的に地域の課題に関わるには、希薄化する住民の共同意識をどう再構築するかという問題もあります。

折しも、平成30年は、本県において「福井しあわせ元気国体（第73回国民体育大会）」と「福井しあわせ元気大会（第18回全国障害者スポーツ大会）」が開催されます。これをきっかけに県民の一体感と共生意識の醸成が図られれば、これからの「地域共生社会」を目指す追い風に必ずなっていくはずです。

「東海北陸ブロック市区町村社協職員研究会」を開催

総合テーマ「笑顔の花咲く社協マン」私たちのやる気・元気を育もう」

去る11月21日、22日の2日間、「平成29年度東海北陸ブロック市区町村社協職員研究会」が本県で開催され、ブロック内の市区町村社協職員等、約120名があわら市に集いました。



【研究集会のねらい】

研究会の開催にあたり、昨年10月に17市町村協の職員代表で構成する実行委員会を立ち上げ、1年がかりで企画を検討してきました。

実行委員会では、「組織内での連携が不十分」、「社協職員に元気がない」という意見が出たため、本研究会ではこれまでの研究会とは趣を変え、『社協職員としての原点を考えよう』ということで総合テーマとそれに連動する形で「社協マンとしての私」や「私たちの組織・地域」を考える4つの分科会テーマを設定しました。

【基調講演】

今回の研究会では合同会社H a

ppy Joy代表の幸喜穂乃氏を迎えし、「笑顔の種探し」私が輝けば、人も輝く」と題し、社協マンに求められるチカラについてやワークを交えた基調講演をいただきました。

幸喜氏は、「一人ひとりが強みを発揮し、それが相互に作用することで組織が活性化していく。」ことを参加者に伝え、研究会のキックオフとなりました。



幸喜氏による基調講演

その後、参加者は各分科会に分かれ、ワークショップ形式で活発な意見交換を行いました。

【第1分科会】

「笑顔の花の種を見つけよう！」

個別支援と地域支援を本音でひも解こう」

講師：（特非）明日香

長井一浩氏

個別支援と地域支援が融合・連携することによりよい実践ができること、その



ためにはできるだけ多くの人（他職種）と関わる大切であることを確認しました。

【第2分科会】

「伝える力が身につけば、

もっと一緒に動きたくなる

」伝え合うコソビントは住民としての自分」

講師：ハルキャンパス 森 一貴氏

「伝わる」とは、相手が理解し、納得し、行動することである。

「伝わるにはどうすればよいか」

「行動してもらおうに

はどうすればよいか」を意識的に実践していくことが重要であることを学びました。



【第3分科会】

「身近にある『評価』をひも解く

」社協マンとして笑顔で歩むために」

講師：Happy Joy

幸喜穂乃氏

自分と他者では「評価」そのものの基準が違う。組織内の合意形成ができる



いと、誰もが納得できる評価基準と具体的な指標づくりをすすめました。

【第4分科会】

「ひらめきから創造する

新たな支え合いのカタチ」

講師：福井大学准教授 菊池吉信氏

美浜町社協事務局長 宮下 直氏

全く新たなアイデアを生み出す

ことは難しいが、視

点を変え少し変化さ

せたり重ねたり、組

み合わせることで新

たな形が生まれていく

ことを体感しました。



【全体会】

2日間を締めくくる全体会は、各分科会の成果を持ち寄ったポスターで共有しました。その後、グループに分かれ、2日間で自分自身が得たものについて意見交換した後、社協マンとしての「自身の決意」を表明していただきました。

最後の幸喜氏の総括講演では、これから地域に向き合い続ける社協マンへのエールをいただき、研究会の日程を終えました。



福井県内社会福祉法人連携事業推進協議会「設立」

福井県内の社会福祉法人が連携して地域貢献活動を行う新たな枠組みの創設

平成29年11月29日(水)、福井県社会福祉センターにて、「福井県内社会福祉法人連携事業推進協議会 設立総会」が行われ、会則の制定、役員選任および事業計画・予算が決議されました。

本協議会は、社会福祉法第24条第2項の規定による社会福祉法人個々の責務として求められる「地域における公益的な取組」を、県内の複数の法人が連携・協働し、県民が抱える生活や福祉的課題に対応する事業を行うことにより、法人の使命や役割を果たすことを目的としています。

設立に至った背景として、ここ数年来的な社会福祉法人改革の議論の渦中にある、県社会福祉法人経営者協議会をはじめとする各種施設協議会6団体が協議を重ねた末、事業の種類や規模を超え、すべての社会福祉法人が地域に貢献するための方策として、この形態が提起されたものです。

このような取組みは、複数の府県で先行していますが、本県の場合、その実現のために、スケールメリッ



【選任された役員の方々】(敬称略)

会長	田原 薫	理事	荒木 博文	監事	稲木 昭一
副会長	木間 幸生	理事	塩野 前川	監事	三田村 康行
副会長	小川 弥仁	理事			

トを活かし、個々の法人の取組を後押しするための組織(協議会)を新たに創設するというもので、全国初の試みとなります。

設立にあたり、当初から参画したのは35法人(県内の法人数約200法人中)ですが、今後、新たな加入を促進し、連携の規模を拡大させることで、法人の支援力強化とともに社会福祉法人の存在意義の県民への理解浸透を図ります。

加入法人一覧

あおい保育園	坂井福祉会
安居福祉会	サンホーム
あすなろ福祉会	慈生会
足羽福祉会	慈豊会
いとよ保育園	清水新生会
越前町社会福祉協議会	聖徳園
大関保育園	白梅学園
大野福祉会	親渉会
織田やすらぎ会	すいせんの里
小浜市社会福祉協議会	太陽会
海楽園	高浜町社会福祉協議会
光道園	虹の会

(H29.11.29設立時) ※50音順

二州青松の郷
春江みどり保育園
日野会
福井県社会福祉協議会
ほのぼの苑
丸岡福祉会
美浜町社会福祉協議会
弥生福祉会
友愛会
悠善会
鷹山会

(35法人)

なお、本協議会では、まず今日的な課題として、制度の狭間にある生活困難者に対する総合相談・生活支援に取組むこととしています。

また、福井県社会福祉協議会は、協議会に加入する一法人として、また、事務局として協議会活動を支えていきます。



【地域貢献セミナー】

設立総会終了後、引き続き開催した「地域貢献セミナー」では、糸島市社会福祉協議会(福岡県)経営管理課長の井上英次氏をお招きし、「社会福祉法人連携による地域貢献の実際と可能性」をテーマに、ご講演をいただきました。

福岡県では、福井県に先行して法人連携により生活困難者の支援を行う「ふくおかライフレスキュー事業」が展開されており、井上氏はその立ち上げから深く関わってきたご経験をもとに、また、具体的な事例を重ねる現場の実践者としての立場から、法人連携による生活困難者支援のやりがいや意義について分かりやすく説かれました。参加者は熱心に聞き入り、「これから取組んでいく事業に関して、具体的にイメージできた」という声が多く聞かれました。



糸島市社会福祉協議会 井上英次氏



**福井県内の保育所等へ就職する
保育士さんを応援します！**



40万円
(1人1回限り)

無利子

保育士の資格を有し、離職中または保育所等での勤務経験のない方に対し、保育士としての就職にあたっての準備資金を貸付けます。

県内の保育所等で**2年間従事**すると、貸付金の返還が**全額免除**されます。

※就職後3カ月以内に申請が必要です。

**福井県内で再就職する
介護職員さんを応援します！**



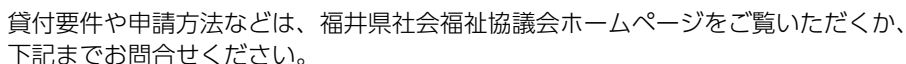
20万円
(1人1回限り)

無利子

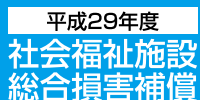
介護職として一定の知識および経験を有する
離職中の方に対し、介護職員としての再就職に
あたっての準備資金を貸付けます。

県内の介護事業所等で**2年間従事**すると、貸付金の返還が**全額免除**されます。

※就職後 3 カ月以内に申請が必要です。



地域福祉課 地域福祉グループ ☎0776-24-4987



しせつの損害補償

インターネットで保険料試算できます

ふくしの保険

檢 索

老人福祉施設、障害者支援施設、児童福祉施設の

事故・紛争円満解決のために！

プラン1 施設業務の補償 (賠償責任保険、動産総合保険)

1 基本補償(賠償・見舞)

▶年額保険料(掛金)		
	定 員	基本補償(A型)
補償 基本 (A型)	1～50名	35,000～61,460円
	51～100名	68,270～97,000円
	以降1名～10名増ごと	1,500円
付 補償 費用 (B型)	基本補償(A型) 保険料	【見舞費用加算】 定員1名あたり 入所：1,300円 通所：1,390円

保險期間 1 年

プラン2 施設利用者の補償

プラン3 施設職員の補償

プラン4 社会福祉法人役員等の補償

◆ **29年度新設** 看護師の賠償責任補償(プラン1-①オプション2)

●この保険は全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約（賠償責任保険「普通傷害保険」「労働災害総合保険」「約定履行費用保険」「動産総合保険」）です。

● このご案内は概要を説明したものです。詳しい内容のお問い合わせは下記までお願いします。●

団体契約者

社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事〉 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 医療・福祉開発部 第二課
保険会社 TEL：03(3349)5137
 受付時間：平日の9:00～17:00(土日・祝日、12/31～1/3を除きます。)

取扱代理店

株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL:03(3581)4667 FAX:03(3581)4763



割安な保険料
です。

スケールメリットを活かした

第6回ふくいチャリティーアート展

12月1日(金)～4日(月) に福井カルチャーセンターホールにて開催しました「第6回ふくいチャリティーアート展」にご来場いただき誠にありがとうございました。

作品頒布による収益金は、本会が実施しています「子ども未来支援事業」の財源として活用させていただきます。

本アート展の開催にあたり、作品をご協賛いただきました県内外の先生方に心より感謝申し上げます。



＼ 地域でのイベントにご活用ください ＼

アクティブ・シニアの人材登録 活動紹介!!

長年にわたって培った豊富な経験・知識・技能を活かし、地域社会への貢献に意欲を持つ個人・グループを「アクティブ・シニア」と位置づけ人材登録しています。

地域でのイベント等に、アクティブ・シニアの人材と経験をぜひご活用ください。



● アクティブ・シニア登録者の活用方法 ～指導・発表の依頼～

出演・講師依頼については、次の2つの依頼方法があります。

① 連絡先(住所・電話番号)が掲載されている個人・団体の場合

→ 直接連絡を取り、ご依頼いただけます。

② 連絡先が福井県社協になっている場合

→ 福井県社協あてご依頼ください。
詳しい内容をご説明いたします。

● 費用 アクティブ・シニアによる指導・発表等に関する経費は、すべて依頼者の負担となります。(例：会場使用料、材料費等)

● 登録者情報 本会ホームページ (<http://www.sukoyaka.f-shakyo.or.jp>) または 地域福祉課 生きがい長寿グループ (☎0776-24-2433) までお問合せください。



音楽の演奏披露



パソコン指導

地域活動リーダー養成講座

受講生募集

～おとなのためのあったらいいな実現塾～

シニアのみなさまの生きがいづくり、仲間づくり、地域づくり等を目的とする自主的な事業の企画・運営や地域関係機関との連携に関する実践的な講座を行うことで、地域活動を自ら考え、主体的に担う人材を養成します。

- 対象者** 県内在住のおおむね55歳以上の方で、地域活動の実施に意欲のある方。
- 講師** 福井大学 国際地域学部 講師 田中志敬 氏
- 開催日** 【第1日目】1月21日(日) 10:00～12:00 【第2日目】1月28日(日) 10:00～12:00
【第3日目】2月10日(土) 10:00～12:00 【第4日目】2月17日(土) 10:00～12:00
- 会場** 福井県社会福祉センター 3階視聴覚室 (福井市光陽2-3-22)

【問合せ先】 地域福祉課 生きがい長寿グループ ☎0776-24-2433

受講生募集

FBCラジオ放送講座「いきいきセミナー」

ラジオ放送を通して、県内外の著名な方々の興味深いお話を聴く講座です。
心の持ち方や人生論など、これからのライフスタイルをより豊かなものにしていける内容です。
受講生になると、1ヶ月分の講座内容を分かりやすくまとめたテキストが毎月ご自宅に届きます。
(テキスト代・郵送料月額400円)

さあ、あなたも「いきいきセミナー」で、これからの生き方を一緒に学び、考えていきませんか？



FBCラジオ

毎週日曜日 6:30～7:00 放送
毎週土曜日 17:15～17:45 再放送
【AM】 嶺北864kHz 嶺南1557kHz
【FM】 嶺北94.6MHz 嶺南93.6MHz

【申込先】 地域福祉課 生きがい長寿グループ ☎0776-24-2433

第12回 いま、輝く『シニア・アート展』

入場無料

仲間と楽しく生き生きと趣味の活動をすすめている「チャレンジ塾生」と自分の特技などで地域活動に取り組む「アクティブ・シニアが、日ごろの成果を展示・発表いたします。

ぜひ、この機会に躍動的なシニアの作品・公演から、湧き上がるエネルギーを感じてください。

日時 平成30年3月2日(金)～4日(日) 10:00～20:00
(最終日は18:00まで)

会場 ショッピングシティベル1階 イベント広場 北コート

- 内容**
- ◆作品展……絵画・写真・俳句・陶芸・
フラワーアレンジメント・洋裁等
 - ◆音楽ステージ…オカリナや合唱&アンサンブル
 - ◆制作体験……グラスアート、タイルクラフト、
室内模型飛行機等



【問合せ先】 地域福祉課 生きがい長寿グループ ☎0776-24-2433

平成29年度福井県社会福祉協議会会長表彰〔敬称略・50音順〕

去る平成29年10月28日(土)、福井県生活学習館(ユー・アイふくい)にて、「第64回福井県社会福祉大会」が開催され、県内の福祉向上に貢献された民生委員児童委員など8部門171名および11団体に
対し、本会清川会長から表彰状の授与が行われました。受賞された皆様、おめでとうございます。

民生委員児童委員功労表彰(13名)

福井市	内田 信行	越前市	竹内 春枝
越前市	片岡 洋子	越前市	中村 照子
福井市	川島 則男喜	越前町	松原 千加子
越前市	来馬 貞子	小浜市	松原 美智子
大野市	黒田 宗雲	永平寺町	宮川 美津江
越前市	新谷 照代	越前市	村上 和子
越前市	関 繁子		

福祉委員功労表彰(35名)

福井市	安達 英子	福井市	鈴木 広江
大野市	岩倉 光夫	坂井市	高市 菊江
大野市	宇野 幸子	福井市	竹中 妙子
福井市	大久保 俊一	越前市	竹間 晴也
福井市	大久保 雅弘	福井市	谷上 憲枝
福井市	大久保 米子	大野市	堂本 俊美
福井市	岡花 清	敦賀市	西谷 時子
福井市	岡本 政満	福井市	橋本 佐代子
大野市	桶谷 善恵	福井市	濱本 房子
福井市	加藤 義朗	福井市	濱谷 美代子
大野市	印牧 みさ子	福井市	堀井 慎一
福井市	亀田 美根子	越前市	三井 須和子
坂井市	倉田 教信	福井市	宮本 春美
越前市	黒田 貞子	福井市	山口 京子
福井市	駒 敬子	越前市	山田 英雄
福井市	島崎 善子	福井市	和田 英子
福井市	清水 利一	福井市	和中 健一
福井市	鈴木 知子		

社会福祉施設功労表彰(45名)

坂井市	池 邑 由美子 東尋坊ハイッ
越前市	石田 智恵子 第2和上苑
鯖江市	岩之谷 恵美子 五岳園
福井市	岩松 すなを 足羽利生苑
南越前町	上阪 優子 ほのぼの苑
福井市	白井 美紀 愛寿苑
大野市	梅田 めぐみ 大野和光園
鯖江市	川上 美穂 ライトワークセンター
大野市	岸名 良重 福井県済生会聖和園
坂井市	北出 真理 ライフかすみ
大野市	佐々木 紀代美 大野和光園
大野市	笹山 美喜男 大野和光園
鯖江市	嶋田 真紀子 ライフトレーニングセンター
福井市	城谷 照子 コミュニティネットワークふくい
福井市	新屋 佐智代 足羽ワークセンター
福井市	菅井 周一郎 足羽利生苑デイサービスセンターきらく楽
小浜市	杉谷 伊津美 楊梅苑
大野市	砂田 幸代 大野和光園
坂井市	高波 賢司 ライフかすみ
大野市	高畑 代志江 大野和光園
福井市	滝波 正興 愛全園
福井市	竹内 訓子 足羽学園
小浜市	田中 龍子 第二やすらぎの郷
越前市	玉川 優子 第3和上苑
大野市	常見 博美 大野和光園
福井市	中川 和典 あすわ地域生活支援センター
福井市	畑 房佐昭 悠和園

社会福祉施設功労表彰(保育)(19名)

福井市	林 千歌 コミュニティネットワークふくい
越前市	平林 恵美子 第3和上苑
坂井市	本田 美千子 東尋坊ロイヤルハイッ
大野市	前田 励 偕生慈童苑
大野市	前田 雅之 希望園
小浜市	正木 康子 第三やすらぎの郷
福井市	増田 峰雄 若越みどりの村
池田町	松本 敏和 池田町幸寿苑
池田町	宮本 純子 池田町幸寿苑
福井市	盛清 ひろみ あさくら苑
大野市	森田 真理子 大野和光園
越前市	柳川 富美子 和上苑
福井市	山形 公子 若越みどりの村
越前市	山下 記代子 一陽
南越前町	山本 節子 ほのぼの苑
福井市	山本 幹大 やよいの里
小浜市	吉岡 伸広 やすらぎの郷
坂井市	米田 尚美 あじさい園
坂井市	秋山 美穂 米納津保育所
鯖江市	石田 貴子 白蓮保育園
坂井市	伊藤 はるみ つばみ保育園
敦賀市	伊原 裕子 松原保育園
敦賀市	浦谷 佑貴子 中郷保育園
敦賀市	大西 通代 藤ヶ丘保育園
越前市	北野 浩子 認定こども園服間
敦賀市	酒谷 美和 三島保育園

敦賀市	関	景子	松乃栄保育園
永平寺町	竹内	直美	志比南幼児園
敦賀市	竹澤	道子	晴明保育園
福井市	田中	いづみ	えばたこども園
鯖江市	手鹿	順子	あおいこども園
敦賀市	野原	ひとみ	栗野保育園
越前市	前田	直美	認定こども園岡本
鯖江市	宮本	梢	鯖江いずみ保育園
鯖江市	村澤	記子	あおいこども園
大野市	山内	章裕	和泉保育園
鯖江市	山本	留美子	ふじ保育園

社会福祉協議会・民間社会福祉団体功労表彰(30名)

若狭町	今川	政之	若狭町社会福祉協議会
南越前町	岩永	清美	南越前町社会福祉協議会
坂井市	内田	正義	坂井市社会福祉協議会
越前市	梅林	盛男	身障者友の会いまだて
越前市	大久保	正人	越前市社会福祉協議会
若狭町	岡垣	泰子	若狭町社会福祉協議会
福井市	河瀬	和子	福井市遺族連合会 春山地区遺族会
敦賀市	河端	裕二	敦賀市社会福祉協議会
敦賀市	木原	英明	南地区社会福祉協議会
敦賀市	瞿曇	隆子	敦賀市社会福祉協議会
敦賀市	小林	瑞穂	敦賀市社会福祉協議会
あわら市	小平	眞里子	あわら市社会福祉協議会
坂井市	近藤	奏	坂井市社会福祉協議会
越前市	高橋	佳芳里	越前市社会福祉協議会
小浜市	竹内	齊	小浜市社会福祉協議会
若狭町	田中	文明	若狭町社会福祉協議会
敦賀市	團田	典子	敦賀市社会福祉協議会

あわら市	中山	幸恵	あわら市社会福祉協議会
越前市	棗	恵子	越前市社会福祉協議会
福井市	野口	つぎ代	湊地区社会福祉協議会
越前市	馬場	文江	越前市社会福祉協議会
福井市	林	和美	旭地区社会福祉協議会
勝山市	久永	優子	勝山市社会福祉協議会
福井市	三上	民子	湊地区社会福祉協議会
福井市	水野	清美	西藤島地区社会福祉協議会
越前市	宮川	和子	身障者友の会いまだて
越前市	山田	博美	越前市社会福祉協議会
越前市	山本	嘉寿	越前市社会福祉協議会
越前市	吉羽	真由美	越前市社会福祉協議会
福井市	吉村	洋子	湊地区社会福祉協議会

永年勤続功労表彰(7名)

福井市	大西	美由紀	えばたこども園
福井市	北嶋	稔	竹里会
福井市	下田	須榮子	福井市民生児童委員協議会連合会
福井市	大學	華子	東藤島保育園
福井市	山城	康雄	福井県社会福祉協議会
福井市	吉田	孝博	福井県社会福祉協議会
福井市	渡邊	清幸	福井市社会福祉協議会

優良ボランティア表彰(個人)(22名)

坂井市	五十嵐	すみ子	勝山市	竹内	健一
勝山市	大竹口	茂	勝山市	丹後	慶子
勝山市	小川	三重子	勝山市	鳥山	玲子
坂井市	川田	美恵子	勝山市	中村	廣子
坂井市	黒川	恵美子	勝山市	林	英子
勝山市	小林	修	勝山市	坂東	英子
勝山市	小林	みち子	福井市	松倉	ひろ子
勝山市	斎藤	登美枝	勝山市	松村	繁
高浜町	迫谷	裕子	勝山市	矢戸	豊子
勝山市	笹木	美津子	勝山市	山内	百合子
おおい町	下防	義雄	勝山市	横山	みつ子

優良ボランティア表彰(団体)(11団体)

福井市	越前さくら会
大野市	大野市赤十字奉仕団
福井市	笑謡一座
敦賀市	陶芸ボランティアサークル「火火の会」
勝山市	陶芸ボランティアどびんの会
福井市	フクイアロハレイフラスタジオ
勝山市	福寿草
南越前町	南越前町赤十字奉仕団 河野分団
福井市	要約筆記サークルフレンズ
永平寺町	L'Abri (ラブリ)
永平寺町	わかば会

